

B/L業務ソリューション

B/L Maker 2008

for NACCS ACL



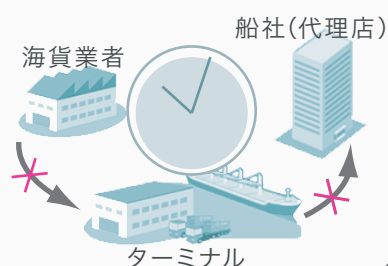
『B/L業務』の効率化と コスト削減を実現します

『B/L Maker』はD/Rの運用に代わるシステムです。

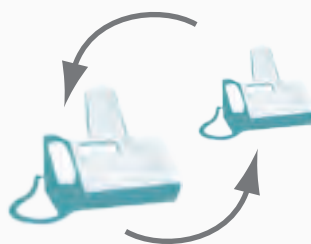
sea-NACCSのACL情報を自動的に読み込みB/Lフォームを作成します。

● D/Rの運用を廃止したい

末端まで通知するのに時間と
手間がかかる



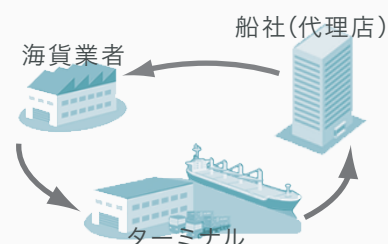
FAX転送の繰り返しにより、
視認性が低下する



必要に応じてタイピングを
行うため、入力リスクがある



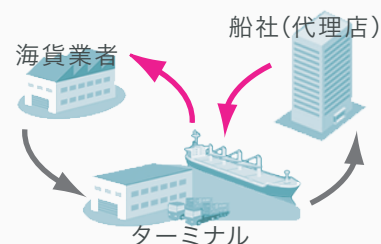
関連企業間、部署間での情
報共有ができない



伝達にFAXやバイク便を利用
することが多く、コストが
かかる



情報修正が入るとB/Lを最初
から作り直す場合がある



コスト削減

+

リスク回避

+

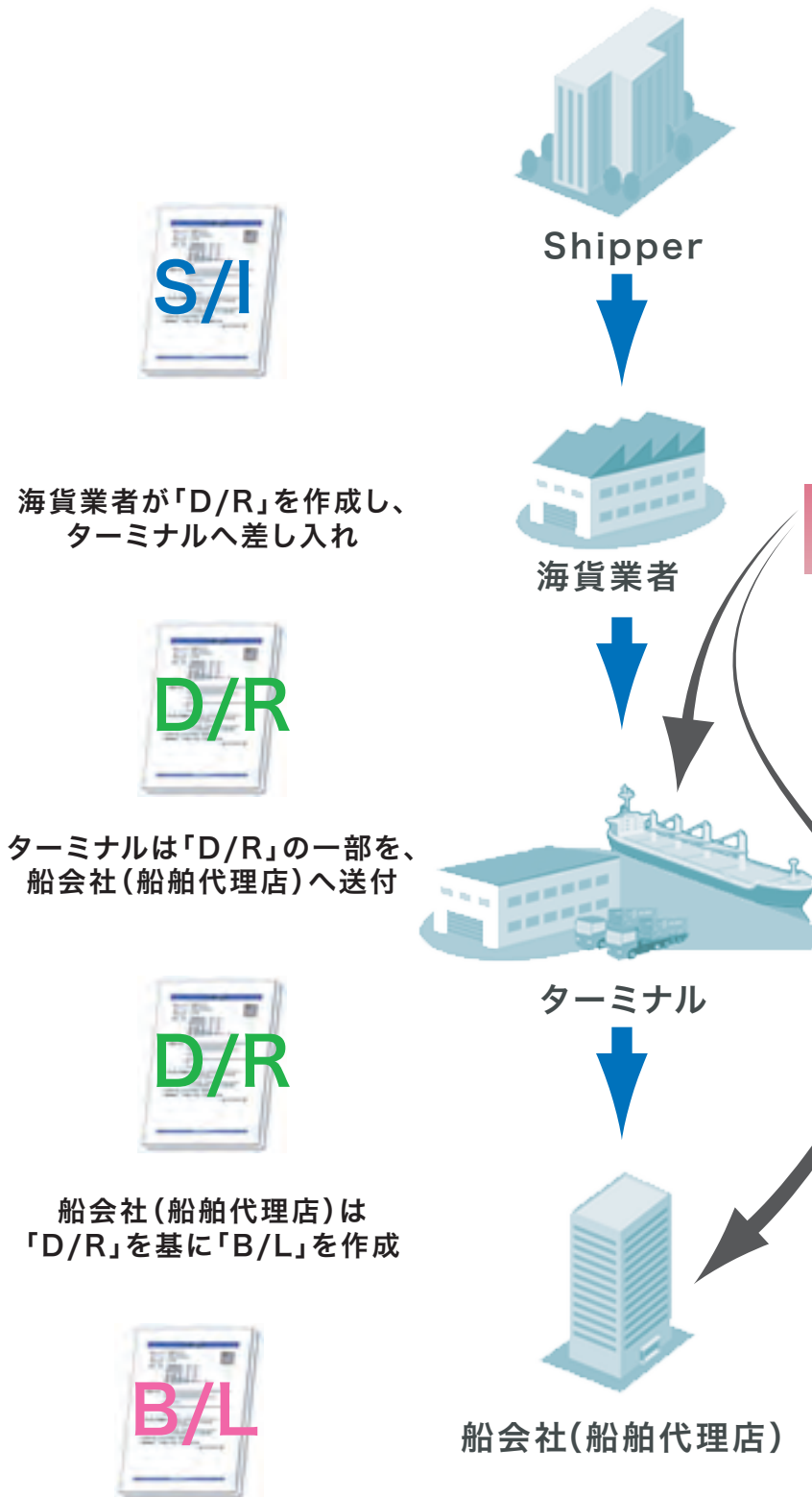
業務効率
UP

=

B/L Maker
で
解決

導入事例

① B/L Maker 導入前

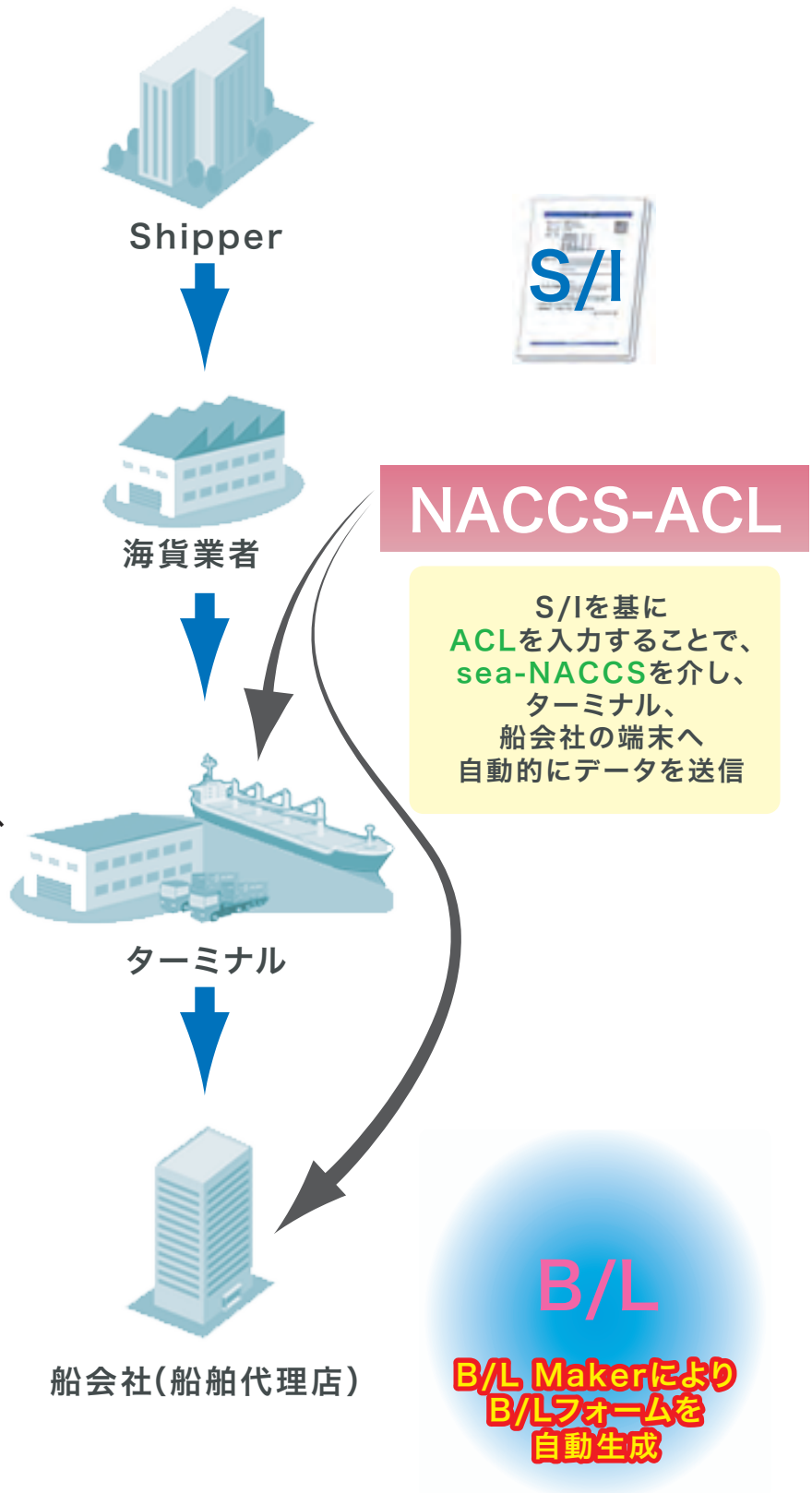


海貨業者が「D/R」を作成し、
ターミナルへ差し入れ

ターミナルは「D/R」の一部を、
船会社(船舶代理店)へ送付

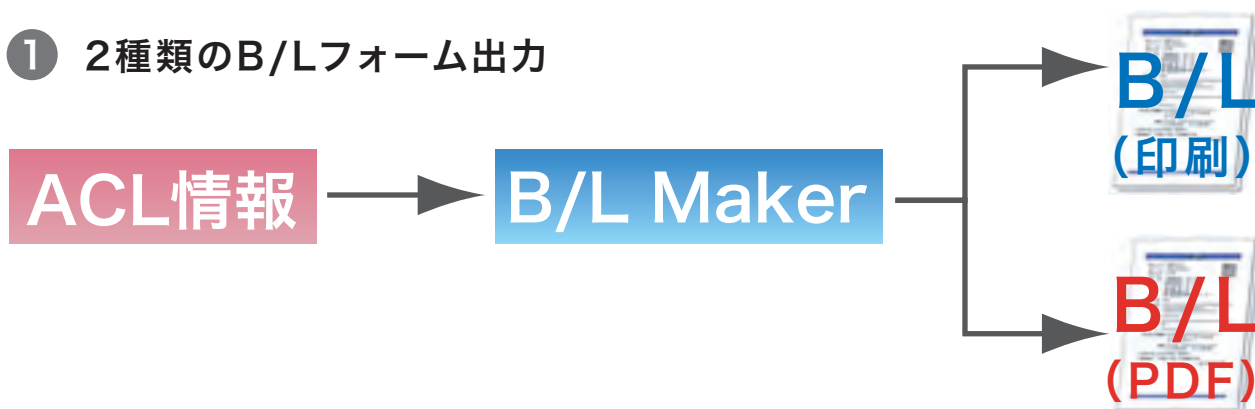
船会社(船舶代理店)は
「D/R」を基に「B/L」を作成

② B/L Maker 導入後



B/L Makerの特色

① 2種類のB/Lフォーム出力

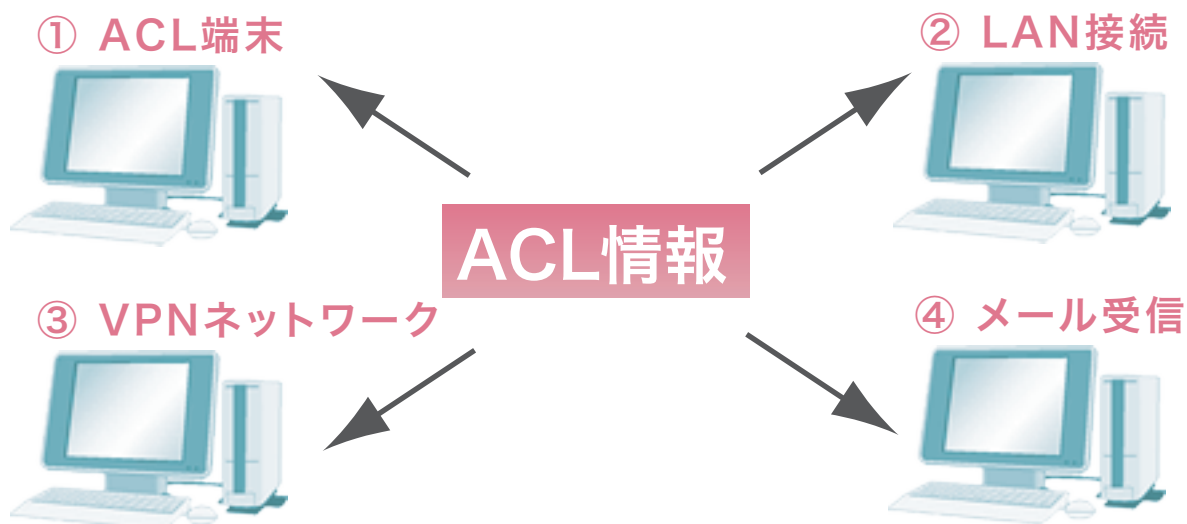


BL Makerでは **B/Lフォームの印刷** と **PDFファイルの出力** が可能です

② ACL情報の活用

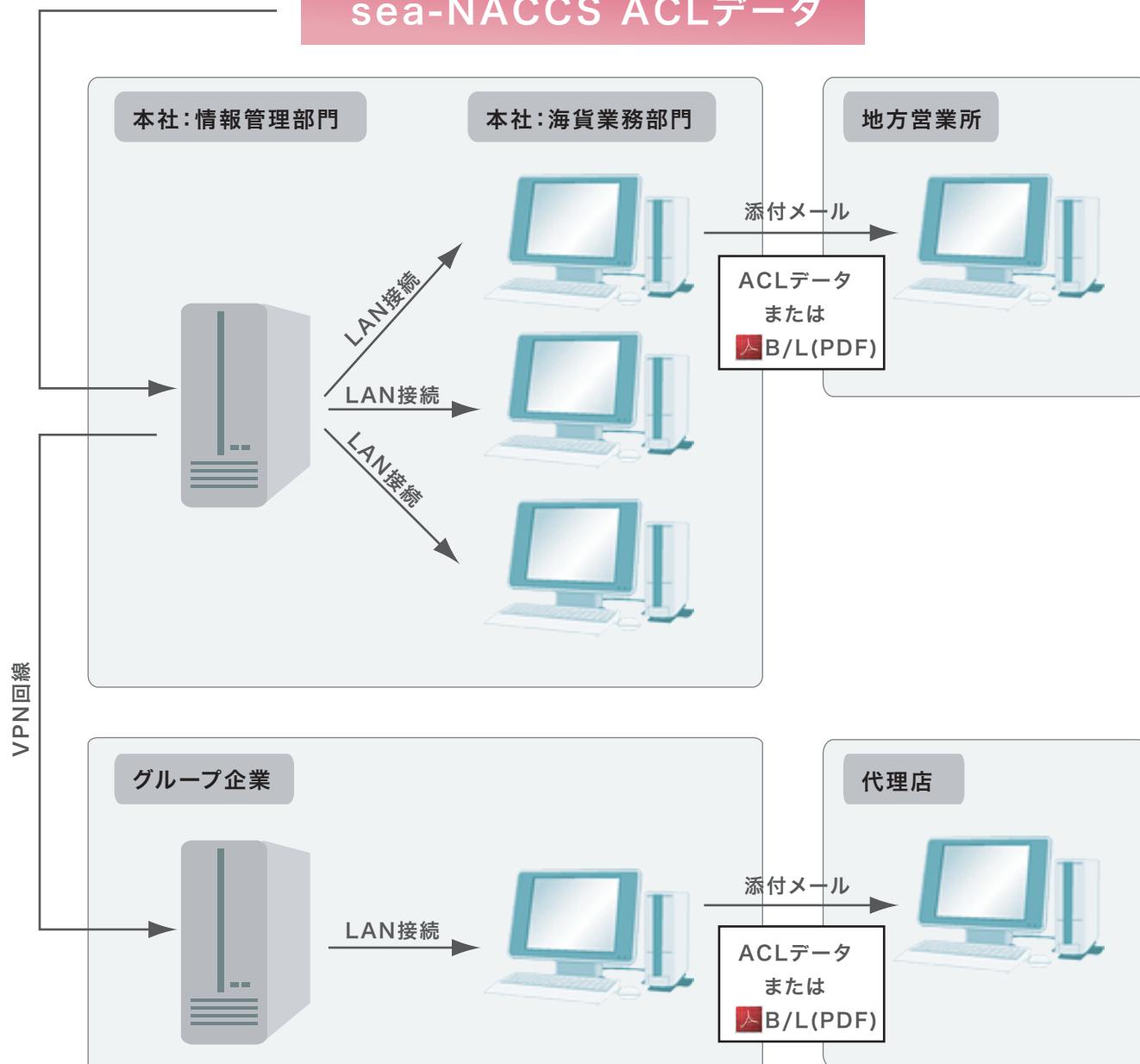
ACL情報はネットワーク上のPCに予めB/L Makerをインストールしておくことで、さまざまなケースでのご利用が可能です。

- ① ACL端末としてご利用いただくPCでの利用
- ② 社内LANで接続されたPCでの利用
- ③ VPN回線で接続されたネットワークPCでの利用
- ④ メールで転送したACL情報の利用



B/LMakerの導入例

sea-NACCS ACLデータ



● ACL情報の共有化

B/L Makerをインストールしていただいたネットワーク上のすべてのPC端末で、ACL情報を共有化できます。

● B/Lの一元管理

さまざまなケースで利用されるB/Lフォームを一元管理できます。

● B/Lフォームの修正も簡単

B/Lフォームの修正もB/L Makerの管理画面から簡単に行えます。

お客様の声 ～船舶代理店A社の場合～

●導入前

情報伝達は基本的に紙媒体となり、都度、FAX、バイク便などを利用し必要相手先に送付。このため情報伝達がNACCS利用時より遅い。またB/L作成時には、COPY/FAX複合機にて、D/Rの必要な部分をB/LストックフォームにCOPYし、不足部分はタイプライターをたたいて作成するので転記ミスなどの危険性もはらんでいた。

情報修正が発生すると、B/L紙面該当箇所を修正テープなどで修正し、その上から再びタイプを行っていた。

あまり頻繁に修正が入ると、紙面が汚れたり、タイプライター機種違いなどによるフォント混在などB/Lが見にくくなることもあり、このような場合は、はじめから作り直すこともあった。

●導入後

Sea-NACCSに入力された船積確認事項登録情報(ACL)は、東京本社のNACCS端末にて受信後、B/L Maker端末へ保存される。B/L Makerは、ACLを受信すると本体データベースへ取り込むと同時にローカルポートに関してはPDFファイルとしてB/Lを保存後、Eメールに添付して送信する。これら一連の作業は全て自動で行われるため、東京では2台のPCを常時起動しているのみ。

VPNが導入されているメインポートでは、東京のB/L Maker端末に直接アクセスし、自港分のみB/L印刷を行う。

修正が有れば、B/L Maker上で修正し、再度印刷を行う。ACL情報を利用すると、海貨業者がSea-NACCSにデータを入力したタイミングで、ターミナル、A社にもデータが送られる。このためD/Rが不要となり、海貨業者はD/R作成の手間が省け、船舶代理店であるA社ではD/Rストックフォームの制作コストも削減できた。

また、情報がデジタルデータで届き、B/L Makerで直接変換処理するので、転記ミスがなくなり、修正時もB/L Maker上で修正し再度印刷するのみで済むため作業効率が上がった。

ローカルポートでは、B/L MakerからEメールに添付して送られてくるPDFファイルを印刷するのみ。(フォームは、A社が代理店を務める船社用のB/Lフォームに整形されている)また週末、休日などA社業務が営業日でない日でも自動でメール送信されてくるため、コミュニケーションの問題なども軽減された。

メリット

ここが便利!

ACL受信から、B/L印刷まで自動でおこなえるから省力化が図れます

▶ 当該ローカルポート事務所へのMail/FAX遅延対策や、休日入港分の処理などに威力を発揮します。

ここが便利!

NACCSからデータが届いた時点でほぼ同時受信が可能なので時間が短縮

▶ バイク便も不要! AMS(24時間ルール)などで、一刻を争う業務に効果を発揮します。

ここが便利!

FAXやタイプライターを使わないので転記ミスが防止され仕上がりが綺麗

▶ データー一元化で転記ミスもなし! 修正もB/L Maker上で可能なので、修正後再印刷すればOK。

ここが便利!

様々な環境に対応できるので、導入箇所の増減、変更時でもコストセーブ

▶ B/L発行店が増えたり、事務所が移転しても、インターネット環境があればすぐに業務を再開できます。

ここが便利!

NACCSフォーマットの変更やB/Lフォームの変更にも安心のサポート付き

▶ NACCSのACLデータフォーマットは、今でも時々変更されています。こんなときでもサポート契約で対応。
船社毎のB/Lフォーム作成や、オリジナル機能の追加などにも対応いたします。

コストセーブ!

D/Rフォーム、バイク便、FAX送信、コピー、タイプ修正がなくなる

▶ 目に見えるものから、見えない作業効率まで、コストセーブが可能となります。

仕様

B/L Maker V.2008の動作には以下の環境が必要になります。

WebサーバーソフトウェアApacheが動作する環境 (Apache2.0以上推奨)

ApacheモジュールPHP4以上 (PHP5推奨)

データベースMySQL4または5が動作する環境 (Apache2.0以上推奨)

別途Adobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。

NACCSバックベnder

有限会社ケイ・ケイ・ジェーコック

〒235-0032 神奈川県横浜市磯子区新杉田町7-7レジェンド・トミ・ビル2F

TEL:045-770-0113

FAX:045-770-0114

E-mail:naccs@jcoc.co.jp